

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		公表日				
放課後等デイサービス　くろーばー2		令和7年　3月　5日				
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	5		当日利用の利用者の特性に合わせ、工夫している。活動の内容によっては狭い場合もあるが、工夫し活動している	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、　職員の配置数は適切であるか。	5		今後もお子さんの人数増や状態に応じて、職員の配置数は検討する	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	5		静かにする部屋等には玩具を置かない等の工夫している	お子さんの活動の導線の見直しや視覚支援等の環境整備を、分かりやすいように3月環境整備を実施する
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	5		毎日掃除を行っている。定期的に換気も実施、活動に合わせ、空間を選んでいる	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	5		状況に応じて部屋の用途を分かりやすくしている	
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	5		支援会議等で挙げた事例等を職員間で話し合っている	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5		現場の職員が把握できるよう共有し、改善につなげている	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5		毎日ミーティングを行っている	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		5		今後する予定
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	5		毎月、年間で予定された研修を実施している	
適切な支援	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	5			
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	5		職員間でお子さんの様子の共有する時間を設け計画の見直しをしている	
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	5		カンファレンス、ミーティングを職員全員で行い情報共有をし、支援計画に沿って検討している	
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	5			
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	3	2	日々のお子さんの行動や言動、お子さん自身の気持ちや保護者様の思いを、活動時や送迎時に聞いたりしている	情報の共有をミーティング等で行い、情報共有に努めていく
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	5			
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	5		ミーティングの際に提案し、共有している	

支援の提供	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	5		職員同士でアイデアを出し合い固定化しないように工夫している	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	4	1	利用者の意思を尊重しているが個別と集団活動の組み合わせが曖昧になっている	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	5		朝礼、昼礼で打ち合わせを行っている	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	5		お子さんの様子を翌日に共有している支援の振り返りを行った際には、記録に残したり、職員に共有している	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	5		支援記録を記入している	
	23	定期的なモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	5		ご家庭に訪問させていただき、お子さんの様子や保護者様の要望等をお伺いし、見直しを行っている	
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	5		日々の活動の内容を明確にし、活動に組み込んで常に支援に繋げている	
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	5		日々の活動の中で、自己決定し自主的に活動をしている 自己決定することが難しいお子さんに対しての支援方法には改善が必要	自己決定するためのツールの作成、視覚支援の中に自己決定できるような工夫を職員と検討し実施していく
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	5		管理者と児発管が情報を共有し、相談している	
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	5		同伴受診の記録が必ず回覧されている ケース会議に出席している	
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	5		学校の行事カレンダーの活用、送迎時等に確認等の情報の共有を行っている	
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	5		訪問させていただき、お子さんの様子などを共有している	
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	5		情報提供している	
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	5		定期的に研修を依頼し、行っている	
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	3	2	地域の公園に行き、交流することがある	今後は地域の方とより交流を持ち、地域の行事に参加したり、事業所に来てもらい活動を一緒にしたりする行事を積極的に行う
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	5			
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	5		特変や疑問が生じた際は、早急に保護者様に連絡し、送迎時にも様子等は伝えている	
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	4	1		今後はペアレント・トレーニング等の企画を積極的に企画し、増やしていく
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	5			
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	5			
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	5			

保護者への説明等	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	5		訪問させていただき、相談内容については職員に回覧し、共有している 必要に応じてはカンファレンスを行っている	
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。	4	1	保護者交流は3月に予定をたてている 今後は開催回数を増やす予定	
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	5			
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	5		お便りの配布、SNS（インスタグラム）で活動の様子を発信している	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	5			
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	5			
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	4	1	より増やす予定 行事と一緒に参加する企画を考える	
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	5		職員研修を実施しておりお子さんと避難訓練を実施している	
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	5		避難訓練実施、地域の防災行事に参加、消防署員に救命救急法の研修を依頼し実施している	
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	5		保護者様に服薬依頼書の記入を依頼し職員と情報を共有している	
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	5		保護者様へアレルギーの有無を聞き取りし情報を共有している	
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	5			
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携を図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	5			
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	5		ミーティング等で情報の共有を行っている	
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	5		社内研修を実施している	
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	5		社内研修を実施し、職員間の共通理解に努めている	